



平成29年10月号
No.360

阪谷公民館
大野市伏石11-14
TEL 67-1111
FAX 67-1350

食育のふるさと さかだに



有機の里
阪谷のマスコット
さがずきんちゃん

阪谷の人口

H29.9.1 現在	前月比
総人口 1,405人	△3
男性 677人	△2
女性 728人	△1
戸数 454戸	±0

ホームページ: <http://www.city.ono.fukui.jp/page/sakadani-k/index.html> メールアドレス: sakadani-k@city.fukui-ono.lg.jp
ホームページにもいろいろな情報を掲載しています。ご覧ください。また皆さんからの情報もお待ちしています。

大野市教育理念
明倫の心を重んじ 育てよう 大野人

花だんコンクール結果報告（よくする会文化活動部）

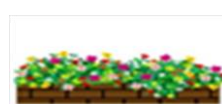
8月27日（日）に各地区の花だん審査を実施いたしました。今年は、梅雨の長雨等天候不順により、生育状況の管理が大変難しかったという声がありましたが、どの地区も、色とりどりの花を取り入れ、甲乙つけがたい花だんを整備してくださり、阪谷地区の環境美化にご尽力いただきありがとうございます。



《最優秀賞》松丸区



《優秀賞》小黒見区



入賞地区は次のとおりです。



《審査員特別賞》伏石区



《審査員特別賞》萩ヶ野区



《審査員特別賞》堂嶋区

区長会だより

9月定例区長会での主な内容について報告いたします。

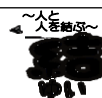
- 1 大野市国体推進課より、自転車ロードレースプレ大会の開催のお礼がありました。
- 2 うらら館より、阪谷地区内において無料送迎サービスを始めるとの説明がありました。
- 3 各集落における鳥獣害対策の状況や被害の情報交換を行いました。黒田会長から、阪谷地区全体の一筆書きの境界線を作ることを目指して、地区内における鳥獣害対策に特化した組織として、阪谷地区鳥獣害対策協議会を設立してはどうかという提案がありました。これについては、今後、各集落において意見を聞き、10月区長会時に意見交換を行い、合意形成に向けて進めていく予定です。
- 4 10月21日（土）午前9時から行われる阪谷地区敬老会の参加者の取りまとめを区長に依頼しました。
- 5 スターランドさかだにの次期支配人を公募する要項やスケジュールなどの確認を行いました。
- 6 第4回さかだに雪まつりの開催に向けて、区長会の協力を依頼し、今後実行委員会を立ち上げていく事を説明しました。

紅葉シーズンの桃木峠の大杉に会いに行こう！

と き：11月5日（日） 集合場所：阪谷公民館
時 間：午前 9時20分 公民館集合
9時30分 公民館出発（バスにて）
11時00分 大杉出発
11時30分 公民館到着 解散

定 員：先着25名 参加費：無料

締 切：10月31日（火） 申込先：阪谷公民館



プレ大会の自転車競技を応援

水本 剛志（花房）



福井国体のプレ大会「全国都道府県対抗自転車競技大会」が、先日、大野市で開催されました。この阪谷地区は周回コースになっており、多くの選手が駆け抜けて行きました。

私が観戦した場所は、近所の緩やかな下り坂でした。初めて観る自転車競技で、自動車とほぼ同じような速さで走り抜けていく選手たちのスピードに圧倒されました。何人もの選手が、接触しそうな距離で集団となって走っており、はらはらして観ていました。

ネットの中継サイトでもレースの展開を観ることができ、阪谷橋から六呂師に向かったの上り坂では、選手たちも厳しい様子で走っていました。私は学生の頃、同じ道を自転車で登ろうとしても登りきれなかった経験があり、この上り坂を5回も上るという所にレースの過酷さを感じられます。六呂師から一気に下がってきた先にある直角の曲がり角では、見事な技術で曲がっていました。そして、福井県代表の選手が先頭争いをしながら市街地を走る様子に興奮しました。目の前を横切るのはほんの一瞬でしたが、選手の表情や息遣いを感じられました。

また、沿道に出てみて感じたのは、ボランティアの方々、地区の応援の方々、先導や救護といった数多くの人が大会を支えているということです。前日までの大雨で、準備も思うように進まなかったかと思いますが、当日にはきっちりとコースは整っていました。大会の裏側で多くの方の働きがあって、大会が運営されていることを実感しました。

来年はいよいよ福井国体です。運営や選手ではなくても、応援として大会を盛り上げていきたいと思っています。



体協掲示板

地区総体 陸上競技会開催のお知らせ

開催日 10月8日(日)雨天中止
会場 阪谷小学校グラウンド
開会 午前8時30分



※開催は**午前6時30分**にのろしでお知らせします。
幅広い年齢層の方が参加し楽しめるよう、企画しています。
ご家族・ご近所のみなさんをお誘いあわせの上、ご参加ください。



阪谷文化祭のお知らせ



開催日 11月12日(日)
会場 スターランドさかだに
(スターランド収穫祭同時開催)

※詳細については後日配布のチラシをご覧ください。

お願い

文化祭に展示する作品を、地区の皆様から広く募集しています。
手芸、絵画、書道、生け花、鉢植え等内容は問いません。
また民芸品や木工細工や盆栽など自慢の一品の出展もお待ちしております。
出品をご希望の方は、公民館へご一報ください。

在宅療養講座のお知らせ

近年、日本の平均寿命は男女とも80歳を超え、超高齢化となっています。高齢になると認知症になるのではないかと、認知症になると何もできなくなったり、何も解らなくなるのではないかと不安や心配になっていませんか？認知症についての不安や悩みを解消するには、まず、病気を知って頂くことが必要です。講座では、講義や寸劇を通して、認知症の対応の仕方、家族やご近所の協力の必要性について楽しく学んでいただきます。

日時：11月18日(土) 13:00~15:00
(受付12:30~)

講義と寸劇：『認知症について』
意見交換：『認知症に対する住民理解・地域での支援』について
のグループワーク
場所：阪谷公民館 対象者：阪谷地区住民
参加費：なし 申込締切：11月10日(金)
申込・問合せ先：大野市役所健康長寿課(65-7333)
または阪谷公民館(67-1111)

65歳以上の方を対象にインフルエンザの予防接種を助成します。

期間：平成29年10月1日(日)~平成30年1月31日(水)
対象者：①接種する日に65歳以上の人
②接種する日に60歳から64歳までで、
心臓、腎臓、呼吸器、免疫機能に障害が
あり、主治医が補助対象と認めた人



自己負担額：1,800円(市内医療機関一律)
(各医療機関が定める予防接種料金から助成額を差し引いた金額が自己負担額です)
詳しくは大野市健康長寿課保健医務グループ 65-7333へ

子育てクラブ協力金のお礼
伏石区から子育てクラブ協力金の納付がありました。ご協力ありがとうございました。

さくらんぼ幼保園

あそびにおいでよ!

待ってます。

10月の行事予定

- 1日(日) 館内清掃
- 5日(木) 陶芸教室 P7:00
ふわわ女性の会役員会 P7:30
- 7日(土) 石塚左玄の料理教室 A9:30
陸上競技会準備 P1:00
- 8日(日) 地区総体陸上競技会 A8:30
- 14日(土) アルミ缶回収 A7:30
- 17日(火) 検討委員会 P7:00
- 18日(水) 文化活動部会 P7:30
- 19日(木) 陶芸教室 P7:00
- 20日(金) 定例区長会 P7:00
女性学級「リース作り教室」 P7:30
- 21日(土) 地区敬老会 A9:00
- 24日(火) お出かけほっとサロン



敬老会のお知らせ



開催日 10月21日(土)
会場 阪谷公民館 2階
時間 午前9時~(受付開始:8時30分)
対象者 昭和17年12月31日までに生まれた方
申込は各区長さんまでお願いします。ご参加をお待ちしています。

愛し、長寿を祝いましょう。
多めにわたり社会に尽くし
てきた高齢者の皆さまを敬

女性学級「リース作り教室」

壁やドアに飾る正統派のリースを作ります。
日時：10月20日(金) 午後7時30分~
講師：林 敬子さん 会場：阪谷公民館
受講料：1,800円(材料費込) ※ 阪谷公民館へ申込



第3回 食育の祖「石塚左玄」の料理教室

日時 10月7日(土) 午前9時30分~
メニュー ひじきご飯、白玉団子汁、かぼちゃコロッケ、
青菜と豆腐の炒め煮、きゅうりと春雨のごま酢、
ひえドーナツ
申込 10月3日(火)までに 阪谷公民館へ

アルミ缶回収のお願い

ふわわ女性の会



回収整理日 10月14日(土) 午前7時30分~
前日までに公民館にお持ちくださるか、ふわわ女性の会役員にご連絡ください。ご協力をお願いします。 ※今年度、最終回収です。

国旗を掲げましょう！ 10月9日：体育の日



スポーツに親しみ、健康な心身を養いましょう。

こんな老後が待っていたなんて ①

岩本 喜代英(松丸)

9月のなかば、財布に千円札1枚が残った。貯金は0だし、車のローンが残っている。10月の年金日まではまだ45日ある。

だが、冷凍庫には自作のノッペ汁6包みと玄米のおにぎりが10個あるので、ひとり暮らしでも当面は食うには困らない。

田んぼを見れば黄金の稲穂がそよ風にゆらゆら、笑っている。なんにも心配入らないよ、と。コンバインも出動を待っている。

16日には「長寿祭卓球大会」がエキサイト広場・アリーナであった。老老男女300名余りが集まり汗を流した。

週4回、楽しみながら練習を積んできた成果があつてか、小浜のチームに1勝した。混合ダブルスなので自分とのコンビは町住まいの六呂師出身M子嬢、4歳年下の79歳のおばあちゃん、彼女のスマッシュはなかなか威力があつて対外試合でも結構通用する。

60歳くらいからのこの年代、みんなスポ卓球へ加入の女性約30名は短パンにカラフルなユニホームを着用してとても元気だ。ふり返てみると、われらの少年期は食べ物も粗末な時代だったのに。

尋常小学校5年生になって、松丸分校から砂利道を歩いて本校に移ると、講堂の隅に1台の卓球台があつた。休み時間は板っぺらのラケットでピンポンに熱中した。中卒で即就職。打波の堰堤工事現場で飯場生活。コンクリートを終日、相棒とスコップで練った。

職場を転々。行き着いた出稼ぎ先の名古屋の職場で20年ぶりに握った卓球のラケット。あの感触！ 熱いものがこみあげた。

……いまそれらがこの老後を支えている。